

信州大学大学院総合工学系研究科博士課程

学位論文審査及び最終試験の評価基準

(平成 25 年 2 月 21 日 大学院総合工学系研究科代議員会承認)

(令和元年 5 月 8 日 大学院総合工学系研究科代議員会承認)

(令和元年 7 月 10 日 大学院総合工学系研究科代議員会承認)

学位審査には、学位論文の提出を必要とする。所定の単位を修得し、学位論文を提出した者に対して、学位論文の審査と最終試験を行う。

学位論文の認定基準

1. 基礎となる原著論文が筆頭著者として所定の編数以上掲載または掲載予定(印刷中あるいは掲載許可済み)であること
2. 基礎となる原著論文は、査読制度が確立されている学術雑誌に掲載されたものであること
3. 前項に定める「学術雑誌」は、以下のものとする
 - (1) Journal Citation Reports, Scimago Journal & Country Rank もしくは J-STAGE の最新版に掲載されたジャーナル及び出版社、または日本学術会議協力学術研究団体の発行する学会誌
 - (2) 本研究科が認めたジャーナル
4. 認定基準の詳細については、各部門(講座)の取り決めに拠るものとする

最終試験の評価基準

最終試験は、学外審査委員を含む学位審査委員会のもとで公開の口頭試問により行い、次の基準により評価する。

1. 研究の目的・方法・結果および考察について十分に理解し、明確に説明できること
2. 研究の内容について提起される質問について、論理的に説明できること
3. 創造性豊かな優れた研究・開発に不可欠な知識と能力を有していること
4. 研究成果の意義を十分に理解し、グローバルに発信する能力を有していること